

- ◆企画名 KUブリッジ夏祭り  
 日程 平成24年7月7日(土)  
 場所 総合学生会館凜風館1階 ピア・コミュニティルーム  
 参加者数 48名(ピア・サポータ8名、研修生9名、一般学生31名)  
 目的

イベントを通じて夏祭りや七夕にふれてもらうことで、日本の夏を体験してもらい日本文化へ興味をもってもらおう。また今回は参加者数を規定しないので、より多くの関西大学学生にKUブリッジの活動を認知してもらい、今後の活動の幅を広げていく。

## 内 容

「夏祭り」をテーマに誰もがいつでも気軽に参加できるように、申込みなどを行わず参加者を特定しないことで、自由で開放的な空間を作り上げる。

そこでブースを3つに分け、それぞれで日本文化に関する出し物を行い、留学生・日本人学生らが文化に触れ、楽しみながら相互交流が出来る場を提供する。また、着付け方や七夕の由来を説明したプリントを用意・配布することで、留学生だけでなく日本人学生にもより深く文化を知ってもらえるような工夫を行う。

【短冊・うちわ作り】短冊に願い事を書いてもらい、笹につるす。七夕の由来を説明したポスターをPCRに貼り、さらに参加者への配付用も用意する。無地のうちわに筆ペンで絵や文字を書き、オリジナルうちわを作ってもらおう。

【浴衣体験】日本の浴衣を説明し、着付けを簡単に指導しながら実際に着てもらおう。参加者が希望すれば、写真撮影も行う。

【射的】割り箸鉄砲を作ってもらい、的を狙って打ち、得点を競う。

・当日のスケジュール

9:00 会場設営(ビラ、各ブースの設置、装飾)

13:00 企画開始

16:00 企画終了

17:30 完全撤収、鍵返却



## 感 想

夏祭りでは、実際にうちわを作ったり、浴衣を着たり、参加者の方に日本の文化を肌で感じながら楽しんでいただけたのが嬉しかったです。射的用の割り箸鉄砲を作るなどの準備は大変でしたが、参加者の笑顔を見れた時にすごくやりがいを感じました。

## 改善点

- ・射的の割り箸を作りすぎてしまい、最終的に余ってしまった。
- ・勧誘、告知を事前にもっとすべきだった。
- ・企画者同士が集まれる回数が少なかったため、企画の段階でスムーズに進まなかった。
- ・昼休みだけのミーティングで、だらだらとした会議が続いてしまった。
- ・見た目や片付けに気配りをすべき。(見た目が汚いと参加者のテンションも下がってしまう。)
- ・終了時間である16時を過ぎてもまだ参加者がいたため、終わり方がスムーズにできなかった。